しみ抜きの達人に学ぶ

気付いたらついてしまっている"しみ"。ついてしまって気が滅入った事があるはず…。 それぞれのシミのよって落とす方法八がいます。落とす方法を知っておけばかなり便利



食品のシミ

- ●コーヒー、紅茶
- 中性洗剤を歯ブラシに含ませて叩きます。
- ●ジュース、コーラ
- つけてすぐなら、ティッシュペーパーやタオルなどで手早く吸い取り、 残った汚れは中性洗剤を歯ブラシに含ませて叩きます。
- 天然果汁は色素が残るので、あとにアルコールをつけて叩きます。
- ・時間が経ったものは、ホウ酸水かコップ1杯の水にアンモニア小さじ1を溶かしたモ

ノを布にしみこませ下にタオルを敷いて叩き、その後水洗いします。

- ●カレー ・ベンジンで油分を落とし、色素はベンジンが蒸発した後、中性洗剤か酢を含んだ布で叩いて抜きます。酢には漂白作用があるので、色の濃い汚れには効果的です。黄色い色素が残った場合は漂白剤で漂白。完全にしみが取れることはありませんが、目立たなくなります。
- ●チョコレート ・アルコールを含ませた布でつまみとるようにして油分をとり除き、その後中性洗剤を使って汚れを落とします。

その他のシミ

- ボールペンシンナーで落とすのが良いのですが、衣類によっては色落ちします。
- ・または、しみの付いた箇所の下にタオルなどを敷き、住まいの洗剤(マジックリンなど)を 歯ブラシにつけて、叩いて下のタオルに吸い取らせた後、洗剤をよく落とします。
- ●クレヨン ・ティシュペーパーで汚れを取り、歯ブラシにベンジンを含ませて叩き、乾いてから酵素入り洗剤液で叩き出した後、水で洗剤分をよく叩き出します。
- ●血液
- ・水(お湯はダメ)で濡らし石鹸でこするか、酸素入り洗剤をつけた歯ブラシで叩きます。
- ・オキシドールで取れます。時間が経ったものは、大根おろしをすり、ガーゼに包み根気よく叩くことで落とせます。(※大根に含まれているジアスターゼという酵素の働き)
- ●汗じみ
- 汗をかいてすぐなら水洗いで大丈夫ですが、日が経つと黄変するので注意して下さい。
- ・コップ1杯のお湯に、アンモニア水大さじ1杯の割合で溶かした液でしみを叩き出します。
- ・または、洗面器1の水に対しレモン汁大さじ1杯ほど入れます。そこに汗じみのついた衣類を入れて一晩おき、あとは水洗いします。

化粧品のシミ

- ●ファンデーション ・ティシュペーパーで汚れを摘み取り、歯ブラシか綿棒にベンジンを付けて叩き出します。ベンジンが完全に乾いてから酵素入り洗剤液でさらに叩きます。こすらないで根 気良く繰り返すのがコツ。
- ●□紅 •ついてすぐなら洗剤をいれたぬるま湯で拭くだけで取れますが、少し時間が経ったものは、歯ブラシにベンジンまたはアルコールを含ませ叩き油分を取り除いた後、中性洗剤で叩き出します。
- ●マニキュア ・裏にあて布をし、マニキュアのついた服に除光液をかけ、ブラシなどで取り除いていきます。シンナー・灯油・ベンジンでも代用できますが、除光液が一番落ちます。但しマニキュアを溶かす薬品はアセテートを溶かすので、これらの衣類には使えません。